

相馬 ゆうこの 南千住レポート

区議団控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX:3806-9246 / arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192



・HP→
・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp

まちづくり、
暮らしの情報
を届けます

学校のエアコン整備～給食調理室にも早く

文科省の学校施設調査によると、荒川区の区立小中学校の空調設備（エア

【区立学校のエアコン設置率】

	2020年	2022年
普通教室	100% (411/411)	100% (434/434)
特別教室	91.7% (422/460)	93.5% (464/496)
体育館	94.6% (35/37)	100% (37/37)
調理室	20% (7/35)	20% (7/35)

コントローラー 設置率は、2022年度時点で普通教室、体育館は100%です。図工室などの特別教室は93.5%ですが、普通教室への転用もあり24年度には100%に。

以前は扇風機やガスストーブ利用で、夏・冬休みが暑さ・寒さ対策でした。気候変動で猛暑日がつづき、災害時の避難所の役割もあり、いまでは教室・体育館含め学校の空調整備は必須です。



調理室は8割が

「エアコンなし」 ところが、給食調理室のエアコン設置は20%にとどまっています。22年度時点で区内34校のうち、小4校（三瑞、汐入、汐入東、二峡）・中3校

【調理室のエアコン設置率】

100%	13区
83~97%	6区
39%	台東
38%	杉並
24%	北
20%	荒川



23区中13区が100%設置のなか、荒川区はワースト1位という結果に。区は「調理員の休憩室には空調があるので、それぞれ体調管理はしている」とのことですが、衛生上も調理場は「温度25°C以下、湿度80%以下に保つよう努めること（学校給食衛生管理基準）」とされており、早急な対応が求められています。



全校設置は25年度中

調理員の方から調理室の大変な実情についてご意見も寄せられ、共産党区議団は202

0年に議会でエアコン設置を要望、他会派から同意見も。こうした調査結果も受け、区教育委員会は22年度に全校設置に向けた計画を作成。今年度9校、来年度も9校設置し、26年度までに全校に設置する予定です。安全でおいしい給食づくりと調理員のみなさんの健康と命を守る環境整備を急ぎたい。

（南千住地域の設置は24年度…二瑞小、第一中、南二中／25年度…六瑞小です）





「セアカゴケグモを発見、どうやって駆除？」

「8丁目のとちのき通りの消防署汐入出張所と、南千住給水所の道路の向かいの電気制御盤（？）で、成体のセアカゴケグモをみました。制御盤の中には幼体のクモもいるようです。どのように駆除したらよいでしょうか？」とご質問頂きました。

素手でさわらない
よう注意を



メスの成体

セアカゴケグモは特定外来生物に指定されており、都内でもたびたび発見されています。性格はおとなしく攻撃性もないで過度に恐れる必要はありませんが、メスは毒を持っているので素手で触ったり捕まえたりしないようご注意下さい。



オーストラリア原産ですが、1995年に大阪府で初めて発見されて以降全国的に生息が拡大。生態系の維持のため、見つけたら出来る限り駆除するよう呼びかけられています。駆除は、殺虫剤や熱湯をかけるか、靴で踏むなど物理的な方法でもOKだそう。卵には殺虫剤が効かないでの、つぶすしかないようです。

万が一咬まれた場合は温水や石鹼水で洗い、できるだけ早く医療機関を受診してください。可能であれば、駆除したクモを持参すると適切な治療につながります。



数年前までは保健所への連絡が必要でしたが、生息が拡大し頻繁に発見されるようになったため、現在は連絡の必要はありません。心配事があれば下記まで。

【問合せ】生活衛生課 環境衛生係 ☎03-3802-3111（内線：426）

第32回区民アンケートにご協力お願いします



日本共産党区議団が毎年行っている「区民アンケート」も今年で32回目。みなさんのご意見・ご要望を新年度予算など区政に活かすため、アンケートにご協力お願いします。

前回のレポートと一緒にお配りしましたが、お手元にない場合は区議団のホームページから印刷できます。また、メールでの返信もOKです。上記「区議団控え室」のアドレスまでお寄せ下さい。

HPはこちらから→



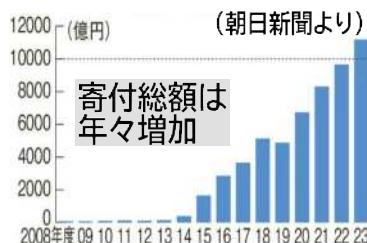
〈法律・生活相談〉 9月の定例法律相談日は 12日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

「公共サービスに支障」？見直したい「ふるさと納税」

2023年度の「ふるさと納税」の寄付総額が初めて1兆円を超えたことが話題に。全国でおよそ1000万人、都内



では約186万人が利用。

荒川区では約2.8万人、区内の18歳以上の7人に1人が利用しています。寄付総額は約31億円で、1人あたりでは約11万円。総額にするとなかなかの額です。



都市部の税収減が深刻 ふるさと納税は「税収が減少している地方と都市部との格差を是正する」と国が2008年に開始。寄付金制度を活用して税控除(※)を受けることができる制度ですが、23区を含め都市部では税収の流出が深刻に。他の自治体に寄付した分、住んでいる自治体の住民税が控除され、自治体としては本来行政サービスに必要な税金の収入が減少することに。



※ふるさと納税の税控除… 寄付額から2千円を引いた税額が控除となる(ex.5万円を寄付した場合、住民税から4万8千円が控除される)

荒川区は14億円超が流出

★荒川区のふるさと納税の状況
(2023年度)

利 用	人数	28,605人
	寄付総額	30億8712万7777円
	住民税控除額	14億1660万6825円



受 入	件数 (うち区外)	1,239件 (1,228件)
	受入金額 (うち区外)	7883万8000円 (6051万9000円)

荒川区の2023年度の住民税控除額（流出額）は約14.2億で、前年度より2億円増。一方でふるさと納税受入額は約7900万円（前年度+5400万）で、そのうち約2000万円（26%）は返礼品の調達や事務等の費用です。区の予算総額の約1%にあたる13億円以上が減収となっており、この予算を区民生活に生かせねばさまざまな事業も可能に。

さらに、通常は流出額の75%を国が補てんしますが、23区など「地方交付税不交付団体」には補てんはありません。区は「今後、公共サービスの持続に支障をきたす懸念がある」として、特別区長会でふるさと納税の制度見直しを求めていました。

一極集中の解消、ゆたかな地方生活を 国はこの間、地方交付税や事業の国庫負担割合を減らし、地方財政を圧迫し、住民サービスに影響を与えてきました。返礼品によって一部の自治体に寄付が偏っているのが実態で、物価高騰の中「少しでも節約したい」という国民の思いを利用し、地方の財源について国の責任をあいまいにする制度は疑問です。

大都市一極集中を見直し、食料・エネルギー自給率を高め、地方で若者が住み続けられる農林漁業とゆたかな地域産業づくりこそ必要です。



都営住宅の募集～申込は16日(金)まで

区内の募集25戸のうち南千住地域は15戸。単身向け3戸・2人以上5戸・3人以上4戸・5人以上3戸です。

☆一般住宅 (ポイント方式)

入居人数	地区番号	住宅名	戸数	前回倍率
2人以上	18001	町屋六丁目	1	6倍
	18002	西尾久八丁目第2	1	—
	18003	町屋八丁目	1	33倍
	18004	南千住八丁目第2	1	31倍
	18005	南千住八丁目第2	1	—
3人以上	18006	西尾久八丁目第2	1	—
	18007	南千住八丁目第4	1	10倍
	18008	南千住六丁目第2	1	12倍
	18009	町屋六丁目第2	1	21倍
5人以上	18010	南千住六丁目第2	1	—
	18011	南千住四丁目	1	—

☆再開発住宅 (ポイント方式)

入居人数	地区番号	住宅名	戸数	前回倍率
2人以上	00074	南千住八丁目第2	1	6倍
	00075	南千住八丁目第3	1	—
	00076	南千住八丁目第5	1	24倍
3人以上	00077	南千住八丁目第4	2	—
5人以上	00078	南千住八丁目第2	1	—

☆シルバービュア (抽せん)

入居人数	地区番号	住宅名	戸数	前回倍率
1人	618	南千住四丁目	2	72.5倍

☆病死等空き室 (抽せん)

1人	262	町屋六丁目	1
	263	町屋八丁目	1
	264	西尾久八丁目第2	1
	265	南千住八丁目第4	1
	266	西尾久四丁目	1
	267	西尾久四丁目	1

※申込み書の配布は9日で終了ですが、

必要な場合はお気軽に

ご相談下さい。

オンライン申込みなど
のお手伝いもします。



申込み締切…16日(金) オンラインは23時59分まで受付。

・ポイント方式は…18時までに「東京都住宅供給公社都営住宅募集センター」必着。

・抽せん方式は…「渋谷郵便局」必着。

5月の区内倍率 最高は101倍に

前回5月募集では区内33戸に535件の申込みがあり、平均倍率は16.2倍でした。最も高かったのは「単身可の一般住宅（西尾久四丁目）」で、101倍に。単身向けは平均37.3倍で、2人以上の世帯向けより10倍以上高い倍率に、とくに高齢単身者の住まいの問題が切実です。

南千住地域はこんな感じでした。

↓病死等があった住宅

一般住宅→

倍率	住宅名	建設年度	間取り
1人 以上	55.0 南千住二丁目	1971年	3DK
	23.0 南千住八丁目第4	1990年	3DK
	17.0 南千住八丁目第3	1988年	2DK
	8.0 南千住八丁目	1987年	2DK

	倍率	住宅名	建設年度	間取り
2人 以上	19.5	南千住八丁目第4	1996年	2DK
	8.3	南千住二丁目	1971年	3DK
	7.3	南千住八丁目第2	1989年	2DK・3DK
	6.3	南千住八丁目第2	1987~89年	2DK
3人 以上	4.0	南千住八丁目	1987年	2DK・3DK
	2.0	南千住八丁目第3	1988年	2DK・3DK
	51.0	南千住四丁目	1996年	3DK
	5.0	南千住八丁目第2	1989年	3DK
	2.0	南千住八丁目	1987年	3DK

ご意見・ご質問頂きました ○「特養ホームの改修工事が始まるとき聽きましたが、入所者はどうなるのですか?」とご心配のご質問が…築35年経過したグリーンハイム(6丁目)の大規模改修工事が来年夏から予定されています。その間の入所者は、台東区蔵前の施設を借りて対応する計画です。さらに、サンハイム(3丁目)も2027年から工事に入る予定になっています。必要な改修工事とともにに入所者の皆さんへの適切な対応が必要です。また、介護に携わる従業員と事業者が安心して就労・事業ができるように最大限の支援が必要になっています。

